

装具を使う人と、見守る人のための情報誌

電子版はこちら

# STEP by STEPs

2024

冬



今月号の特集は  
「お風呂用装具」  
装具ユーザーさんの  
「気軽に一人で銭湯に行きたい。」  
という願いを実現すること  
ができました。



こんにちは！暮らしのための補装具情報誌の第1号をお届けします。  
この情報誌では、最新の装具の情報や、装具を毎日快適に使うためのコツ、生活用装具ならではの悩み相談など、盛りだくさんの内容をお届けいたします。  
どうぞ一読いただき、装具への理解と関心を深めていただければ幸いです。

## 目次

- 特集 暮らしの幅を広げる「お風呂用装具」のご紹介・・・・・・・・・・ 2
- 今月のPICK UP 装具 スニーカーにつける歩行補助具ターボメド・・・・ 3
- 装具のメンテナンス情報 よくある修理箇所と費用・・・・・・・・・・ 3
- Q&A 「同じ装具をいつまでも使い続けても大丈夫??」・・・・・・ 4

## 特集 暮らしの幅を広げる「お風呂用装具」のご紹介

水はけをよくするための**空気穴**

「プロテオール社製」**防水PVCストラップ&パッド**を使用

水を含みやすい**内張りやクッション**は貼らない

滑り止めは水場でも滑りにくいように**グリップ力**を重視



### 装具ユーザーさんの声



「装具を着けるようになって、介助者つきでしか銭湯に行けなくなってしまい、大好きだった銭湯から足が遠のいてしまった。」

と、お悩みだった装具ユーザーさんのためにこのお風呂用装具を作製しました。普通の装具は革のストラップを使用していたり、吸水性のあるクッション材が貼ってあるので、水場での使用はあまりお勧めできません。一方で、このお風呂用装具は防水性と滑りにくさを重視して、上図のように様々な工夫が施されています。装具ユーザーさんからは



「装具がないと歩けない人にとって広いお風呂は死活問題。他で入浴時のことを聞いた時は、装具は水場厳禁なのでお風呂では使えません。の一言で仕方がなく諦めていました。でもこのお風呂用装具で行動範囲が広がりました！」

と嬉しいお声を頂きました。

また、今回は通常の装具と別の用途なので自費での作製になりましたが、古くなった装具を入浴用として作り替えることも可能です。気になった方はぜひ一度ご相談ください。

### 製作担当者の声



「お風呂用に作られた装具だからといって、水場では転倒の可能性がゼロではありません。でも、作る側がリスクばかり考えて使用者の自由を奪ってしまっ

ては本末転倒です。リスクを理解したうえで使ってくれる方がいるなら、私たちはできる限りの選択肢を提示したいと思っています。」

## 今月の PICK UP 装具

手持ちのスニーカーに簡単に取り付けられる歩行補助具「ターボメド」のご紹介です！

ターボメドはシンプルなデザインで複雑なパーツを使用していないため、軽くて壊れにくいのが特徴です。

足先がさがってしまう下垂足（弛緩性の麻痺）の方におすすめ。日常の生活はもちろん、本格的なスポーツまで安心して使用できます。自費購入のため申請等の手続きが不要で即購入が可能です。12月14日大阪の川村義肢ショールームにてターボメド体験会が開催されるので、ご試着をお考えの方はお気軽にお問い合わせください。



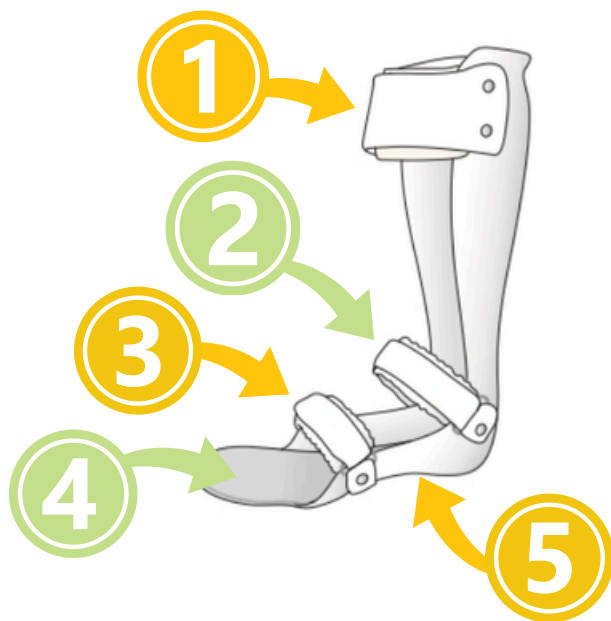
## 装具のメンテナンス情報

みなさんの装具は定期的にメンテナンスをおこなっていますか？

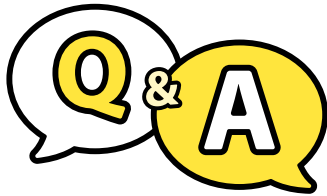
プラスチック装具の耐用年数は1年半ですが、履きなれた装具をなるべく長く快適に使っていききたいという方も多いのではないのでしょうか。

装具を長く快適に使用するには、マジックベルトの交換や内張り交換、滑り止め交換などの修理は不可欠です。

下表によくある修理の金額と装具の預かりが必要かどうかをまとめました。



修理箇所	金額（税別）	装具の預かり
① マジックベルト（太）交換	2,600円	不要
② マジックベルト（細）交換	1,880円	不要
③ マジックベルト（薄）交換	890円	不要
④ 足裏の内張り交換	1,300円	不要
⑤ 足底すべり止め交換	6,150円	必要



このコーナーでは皆さんからいただいた質問をもとに義肢装具士の目線でわかりやすく解説をしています。皆さんからの質問は最後のアンケートフォームにて募集中！



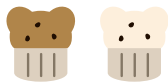
Q 装具を使い始めて3年経ちますが、一度も装具を作り替えたことがありません。今の装具を使い続けても大丈夫でしょうか。

A 耐用年数（1年半～3年）<sup>※</sup>を過ぎたら、一度は専門職に見てもらうことをおすすめします。

耐用年数を過ぎたからと言って必ず作り替えが必要というわけではありません。でも、目安として耐用年数を過ぎていけば部品の劣化や身体への不適合が起こっている可能性が高いので、一度専門職（義肢装具士・装具を処方した医師・理学療法士など）にご相談ください。



※耐用年数は金属支柱付きの装具は3年。プラスチック製の装具は1年半。靴や足底装具は1年半。サポーター生地のもは2年程度と定められています。



## 編集後記



暮らしのための補装具情報誌「STEP by STEP s」私にとって記念すべき第1号をお手に取っていただき、ありがとうございます！

専門職だけでなく装具を使う人自身が装具の情報に触れられるようにしたい、という気持ちで情報誌の発行をはじめました。今年四月に独立したことで、記事を書く時間と心の余裕ができた、という理由もあるのですが…。

以前は育児と家事と仕事に追われて、本当に忙しく余裕がない毎日でした。

「良い仕事をする職人は作業机が整理整頓されており、工具も綺麗に整備されている」という話を聞きますが、実際は身の回りの整理整頓ができる心の余裕が良い仕事を生むのだと最近になって実感しています。

それでは、次回のSTEP by STEP sでまたお会いしましょう(^ ^)



最後にこちらのQRコードを読み取って、一問だけアンケートにご協力ください。ご回答いただいた方全員に「装具のチェックシート」プレゼント！



装具ラボSTEP s

代表 義肢装具士 三浦奈月

☎090-6232-5179 🌐<https://sogulabsteps.com>

📍〒651-2277 兵庫県神戸市西区美賀多台5丁目9-1